

# VS 脳卒中

## 右片麻痺と左片麻痺の病態理解と治療介入ポイント

皆さんは、右片麻痺の治療と左片麻痺の治療で同じ運動、同じ感覚入力、同じ言語指示になっていませんか？「脳卒中は損傷部位を考慮した治療を行う」とは分かっているけど、具体的にどのように治療介入していけばいいか悩んでいる方は多いのではないのでしょうか？

右片麻痺、左片麻痺にはそれぞれの特徴があります。右片麻痺に多くみられる病理、左片麻痺に多くみられる病理を知り、適切な介入方法を考えていきましょう。

講師の佐藤先生は様々な知識と技術をお持ちのため話を聞くだけでも大変勉強になります。セミナー受講後は脳卒中に対する治療の幅が広がり、「3 時間」が密度の濃い内容になることは間違いありません。当日は多くの学びがあると自信を持ってお勧め致します。

### 内容

- ◆ 可塑性って？
- ◆ 右片麻痺、左片麻痺の特徴
- ◆ 麻痺側の違いによる治療のポイント
- ◆ 感覚入力と言語指示
- ◆ 己を知ろう ～右脳型療法士と左脳型療法士～



### 講師



【氏名】 佐藤 文雄 (Sato Fumio)  
【所属】 医療法人三秀会 羽村三慶病院 リハビリテーション科 部長  
【資格】 理学療法士  
認知運動療法士  
ポバース認定基礎講習会修了  
AKA、Mulligan Concept など各種徒手療法講習会修了

### 日時

平成 27 年 6 月 28 日 (日)

10:00~13:00 (受付 9:30~)

### 場所

森の木リハビリステーション式番館

東京都日野市豊田 2-47-1

JR 中央線 豊田駅南口より徒歩 6 分 / 京王線 平山城址公園駅より徒歩 12 分

### 参加費

3000 円 (当日徴収)

### 定員

20 名

### 申し込み方法

メールで下記の内容をご記入の上、お申し込み下さい。  
また、件名に「6月28日セミナー」とご記入下さい。

①氏名 ②職種 ③所属(勤務先) ④電話番号

[lapijonseminar@gmail.com](mailto:lapijonseminar@gmail.com)

<問い合わせ>

(株)ラピオン

セミナー事業部

梶原文規

042-843-2881